

若者の生活に関する調査
報 告 書

平成 28 年 9 月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

目 次

調査の概要		
1	調査目的	1
2	調査項目	1
3	調査対象	2
4	調査時期	2
5	調査方法	2
6	調査実施機関	2
7	標本抽出方法	2
8	回収結果	4
9	性・年齢別回収結果	4
10	本報告書を読む際の留意点	5
11	対象者の属性（本人票）	5
定義		
1	広義のひきこもり群（本人票）	9
2	親和群（本人票）	1 1
3	一般群（本人票）	1 1
4	過去に広義のひきこもりであったと思われる人の群（本人票）	1 3
調査の結果		
1	性別（本人票）	1 5
2	年齢（本人票）	1 6
3	同居家族（本人票）	1 7
4	同居人数（本人票）	1 9
5	主生計者（本人票）	2 0
6	暮らし向き（本人票）	2 1
7	地域の状況（本人票）	2 2
8	通院・入院経験のある病気（本人票）	2 4
9	通学状況（本人票）	2 6
10	卒業・在学中の学校（本人票）	2 7
11	小中学校時代の学校での経験（本人票）	2 8
12	小中学校時代の家庭での経験（本人票）	3 0
13	現在の就業状況（本人票）	3 3
14	働いた経験（本人票）	3 5
15	就職又は進学希望（本人票）	3 6
16	就職活動（本人票）	3 7

17	職業に関する考え方（本人票）	3 8
18	ふだん自宅でよくしていること（本人票）	4 2
19	通信手段でふだん利用しているもの（本人票）	4 4
20	ふだんの外出頻度（本人票）	4 6
21	ひきこもりの状態になった年齢（本人票）	4 7
22	ひきこもりの状態になってからの期間（本人票）	4 8
23	ひきこもりの状態になったきっかけ（本人票）	4 9
24	ひきこもりの状態について、関係機関に相談したいか（本人票）	5 1
25	ひきこもりの状態をどのような機関なら相談したいか（本人票）	5 2
26	相談したくない理由（本人票）	5 4
27	関係機関に相談した経験（本人票）	5 6
28	相談した機関（本人票）	5 6
29	相談した結果（本人票）	5 8
30	過去の外出頻度（本人票）	5 9
31	過去にひきこもりの状態になった年齢（本人票）	6 0
32	過去にひきこもりの状態だった期間（本人票）	6 0
33	過去にひきこもりの状態になったきっかけ（本人票）	6 1
34	ひきこもりの状態ではなくなったきっかけや役立ったこと（本人票）	6 2
35	自身にあてはまること（本人票）	6 4
36	不安要素についてあてはまること（本人票）	7 6
37	ふだんの生活態度（本人票）	7 9
38	家庭の状況（本人票）	9 1
39	悩みを誰かに相談したいか（本人票）	9 2
40	悩みを相談する相手（本人票）	9 3
	集計表	9 5
	調査票	1 3 9
	参考資料	1 4 9
	若者の生活に関する調査企画分析会議構成員名簿	1 6 9